

報道関係者各位

文化遺産としての松明を次世代へ贈る会
まちづくり会社まっせ
たねやグループ

たいまつ 近江八幡 5 町の松明がラ コリーナに登場 地域のみなさんと共に、歴史と伝統を次世代へ。

菓子製造販売たねやグループの施設「ラ コリーナ近江八幡」(滋賀県近江八幡市北之庄町)に 2017 年 11 月 3 日(金・祝)～11 月 5 日(日)、近江八幡伝統の松明が登場します。

近江八幡市北之庄町・白王町・島町・千僧供町・長田町のみなさんの協力を得て、各町に受け継がれてきた松明 5 基をラ コリーナ敷地内に製作、関連イベント「たいまつフェス 2017」を開催します。来場者と共に歴史や伝統を学びながら、守り伝える機会にしたいと思います。



松明製作の日程

10 月 28 日(土)
9:00～15:00 頃
→北之庄町[とっくり松明]

11 月 3 日(金・祝)
9:00～15:00 頃
→千僧供町[据松明]

※場所はラ コリーナ近江八幡
※白王町・島町・長田町の松明
は移設のみ。詳細は 2 枚目へ

●国の無形文化財「近江八幡の火祭り」と「松明」を次世代へ

近江八幡の各地域で毎年春に行われる「火祭り」に欠かせない松明は、琵琶湖や西の湖のヨシ・菜種ガラなど身近な素材を使い、古くから人々が祈りを込めて結い上げてきました。松明の形や呼び名は地域ごとに異なるもので、現在でも、市内では大小 200 基が結われ、各地域の神社で奉火されています。このような全市のな火祭りの存在に注目して、「近江八幡の火祭り」として国選択の無形文化財にも登録されています。

近年はつくり手の高齢化や後継者不足など、「松明の文化をいかに後世に残すか」が課題となっています。そこで、文化遺産としての松明を次世代へ贈る会(大西實会長)、まちづくり会社まっせ、たねやグループ(CEO 山本昌仁)が連携し取り組みをスタートしました。

●たくさんの人々が集う、ここラ コリーナで

県内外から来場者が訪れるラ コリーナ近江八幡に松明を立てることは、「近江八幡の松明の文化」をより多くの人に知ってもらう機会でもあります。イベント期間中は、子どもたちや親子でミニ松明やしめ縄づくりを体験できるワークショップ、ガイドの解説を聞きながら敷地内の松明をめぐる「たいまつツアー」などを予定しています。ぜひ広くお知らせいただけますよう、お願い致します。

【本件の詳細に関する問い合わせ先】※取材にお越しの際は事前にご連絡ください
たねやグループ広報室 Tel: 0748-31-3844/E-mail: press@taneya.co.jp

【文化遺産としての松明を次世代へ贈る会】

国選択の無形文化財にもなっている「近江八幡の火祭り」。その伝統ある松明結いの技術の保存や伝承、後継者の育成をはかり、伝統文化を活かした地域活性化を目指す団体。近江八幡市各町の代表者や近江八幡商工会議所、近江八幡市職員らが役員として運営する。

【まちづくり会社まっせ】

株式会社まっせは、2013年、近江八幡市の官民共同出資により設立された“新しいまちづくり”の組織。行政サービスと地域づくり、産業振興の様々な取り組みを応援・補完・調整するためのタウンマネジメントを行う。

●ラ コリーナに登場する5基の松明について

近江八幡市内の各町では、現在も松明の文化を受け継いでいますが、各集落の祭でのみ登場するため、普段はなかなか目にすることができません。

今回は、私たちの活動に賛同する5町のみなさんがラ コリーナに松明を立ててくださいます。伝統の松明が多く目に触れることで、松明結いを受け継ぐ地元のみなさんにとっても、その意味や素晴らしさを再確認し、後世につないでゆく取り組みに貢献できればと願っています。

【1】北之庄町 [とっくり松明] 10月28日(土) 9:00~15:00頃 ◎本格的な松明製作

→毎年4月に行われる日牟禮八幡宮の八幡祭に奉納される松明で、名前の通り「とっくり」のような形が特徴。松明の根元に、ワラ束を縄で編んだものをつくしの袴のように巻き付け、最上部はかさの骨を逆さに広げたようにヨシの根元を先にして放射状に開花させる。

【2】千僧供町 [据^{すえ}松明] 11月3日(金) 9:00~15:00頃 ◎本格的な松明製作

→竹や椿(本来の季節とはずれているので、今回はこの時期に用意できるもので代用)など、常緑の樹木をつかった松明。松明を化粧した荒縄を、3メートルほど先に打ち付けた杭に結びつけ、一番と外側には大きな「華鬘(けまん)結び」を飾る。

【3】白王町 [かさ松明] ※期間中、事前につくった松明を移設します

→孟宗竹を芯にして結いあげた松明。頭頂部はヨシをかさ状に整え、菜種ガラの飾りを施す。

【4】長田町 [大松明] ※期間中、事前につくった松明を移設します

→芯棒にワラ束を巻き、ヨシで編んだ袴(はかま)を奇数段巻きつけた松明。年貢松明とも。

【5】島町 [ほんがら松明] ※期間中、事前につくった松明を移設します

→竹を組んだ柱を芯にした松明。頭頂部の御幣(ごへい)にいち早く火がつくよう中は空洞。

【本件の詳細に関する問い合わせ先】 ※取材にお越しの際は事前にご連絡ください
たねやグループ広報室 Tel: 0748-31-3844 / E-mail: press@taneya.co.jp

●「たいまつフェス 2017」について

松明の製作にあわせ、昨年に続いて2回目となる関連イベントを開催いたします。

名称：ラ コリーナ近江八幡 たいまつフェス 2017

主催：たねやグループ

協力：文化遺産としての松明を次世代へ贈る会、まちづくり会社まっせ

日程：2017年11月3日（金・祝）～11月5日（日）

場所：滋賀県近江八幡市北之庄町 615-1 ラ コリーナ近江八幡

たいまつフェス スケジュール

※詳細は別紙を参照ください

〈3日〉松明製作（千僧供町のみなさん、たねやグループスタッフ）

山野草の寄せ植えワークショップ、日牟禮太鼓演奏（地元ジュニア太鼓チーム）

〈4日〉ミニたいまつワークショップ、日牟禮太鼓演奏

〈5日〉しめ縄ワークショップ、真依子さん LIVE（滋賀県出身のシンガーソングライター）

〈全日〉ラ コリーナたいまつツアー、オーガニックマルシェ、振る舞い餅、氷彫刻

参加者募集中!!

■ラ コリーナたいまつツアー

たいまつフェス期間中、専門ガイドが近江八幡の松明やその歴史、ラ コリーナに設置される5基の松明について詳しくご紹介します。ツアーでは、ラ コリーナ敷地内のたねやグループ本社〈展望室〉、〈藤森ミュージアム〉へもご案内。お気軽にご参加ください。

開催日時：11月3日（金・祝）、11月4日（土）、11月5日（日）

①9:30～10:00 ②11:00～11:30 ③13:00～13:30

④14:30～15:00 ⑤16:00～16:30

定員：各回30人 ※他のお客さまと一緒にする場合あり

集合場所：ラ コリーナ近江八幡 メインショップ エレベーター前

参加費：1人500円

申し込み：0748-33-6666（受付時間：9:00～18:00）

■ミニたいまつワークショップ

ヨシや菜種ガラなど、自然の素材をつかって松明づくりが体験できるワークショップです。小さな松明は「こども松明」とも呼ばれ、近江八幡では古くから子の健やかな成長を祈願してつくり続けられてきました。地元の名人やたねやグループスタッフが丁寧に指導します。

開催日時：11月4日（土）13:30～15:30（集合：13:00）

定員：10人（小学生高学年以上対象、小学生以下は親同伴で）

開催場所：ラ コリーナ近江八幡 棚田下（雨天時は回廊内にて開催）

参加費：2,000円 ※自身で制作した松明はお持ち帰り（高さ約1m）

申し込み：0748-33-6666（受付時間：9:00～18:00）

【本件の詳細に関する問い合わせ先】 ※取材にお越しの際は事前にご連絡ください
たねやグループ広報室 Tel：0748-31-3844/E-mail：press@taneya.co.jp

イベントスケジュール

11月3日(金・祝)

ラコリーナ
たいまつツアー (各30分)

9:30

11:00

13:00

山野草
ワークショップ (各30分)
10:00~16:00



日牟禮太鼓 (各30分)
13:30 / 15:00



振る舞い餅 (各30分)
14:00 / 15:30

氷彫刻 (各30分)
14:00



14:30

16:00

11月4日(土)

ラコリーナ
たいまつツアー (各30分)

9:30

11:00

13:00



ミニたいまつ
ワークショップ (各30分)
13:30~

日牟禮太鼓 (各30分)
13:30 / 15:00




振る舞い餅 (各30分)
14:00 / 15:30

氷彫刻 (各30分)
14:00



14:30

16:00

11月5日(日)

ラコリーナ
たいまつツアー (各30分)

9:30

11:00

13:00

しめ縄
ワークショップ (各30分)
10:00~16:00



真依子 LIVE (各30分)
13:30 / 15:00



振る舞い餅 (各30分)
14:00 / 15:30



氷彫刻 (各30分)
14:00

14:30

16:00

【昨年の様子】



↑高さ8メートルの「笠松明」を小田町のみなさんが製作する様子。すべて手仕事で、みるみる松明が形づくられていきます。1トン近くにもなる太くて大きな松明を、最後にみんなで力を合わせて押し、引っ張り、立てる様子は圧巻でした。多くの方が興味津々の様子で眺めていました。



↑ラ コリーナ近江八幡の敷地に大小様々な松明が出現。初めて松明をご覧になった方も多く、「あれは何?」「大きいね、すごい!」「初めて見た!」などの会話が聞こえてきました。



↑振る舞い餅では、「よいしょー!よいしょー!」の大きなかけ声をいただき、たねやの職人が力一杯お餅をつきました。



↑「文化遺産としての松明を次世代へ贈る会」や「株式会社まっせ」の協力のもと開催した「ミニたいまつワークショップ」。地元の松明の名人を先生として、子どもたちが一生懸命取り組んでいました。



↑松明の化粧などにも使われる「しめ縄」をつくるワークショップ。
昔はあたり前にできた手仕事も、子どもたちにとっては珍しく貴重な体験となりました。